

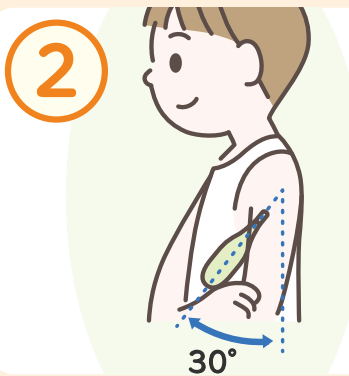
ワキでの検温方法



1

ワキのくぼみの中央に体温計の先端をあてます。

体温計の先を下から上にむけて、
押し上げるようにはさみます。



2

体温計が**上半身に対し30度**くらいになるようにして
ワキをしっかり閉じます。

ワキが密閉されるようにしっかり閉じ、ヒジをわき腹に密着させ
ます。手のひらを上向きにすると、ワキがしまります。さらに
体温計をはさんだ方のヒジをもう一方の手で軽く押さえます。

30°



3

**実測式の体温計は10分以上、
予測式なら電子音になるまで(数十秒※)**
じっとしていきましょう。

※体温計の種類により異なる

測る前の注意

飲食や入浴、運動などをした後および外出後の30分間は検温に適しませんので避けてください。
測る前には、必ずワキの汗はしっかり拭きとりましょう。
(特にお子さまは汗をかきやすいので、ご注意ください。)

検温中の注意

検温中は動かずじっとしているのが基本です。途中で体温計を取り出したら、最初からやり直しです。

測定時間

体温計によって測定方式が異なるため、測定時間も違います。
予測式であっても実測検温する場合は10分以上かけてください。